江戸戯作（げさく）研究の大家　棚橋正博先生の十返舎一九講演

駿府出身の人気作家十返舎一九（じっぺんしゃいっく）とは？

～『東海道中膝栗毛』で弥次さん喜多さんを故郷安倍川遊郭で遊ばせたり～

日　時：2017年11月29日(水)午後1時30分から3時30分
（開場：午後1時）

会　場：長田生涯学習センター　1階ホール

対　象：どなたでも100人

会　費：無料

申　込：10月25日(水)午後1時30分～
電話で長田生涯学習センター(054-257-0780)まで
お申込みください（申込順）。

はづかしや君にふらるゝ錫杖の
かたちよりして生れたる身は

十返舎一九とは？

十返舎一九は1765年(明和2年)駿府町奉行同心の重田家(両替町一目)に生まれました

代表作は『東海道中膝栗毛』ですが、その他たくさんの著作があります

寺子屋教科書にもたくさんかかわっています

狂歌師としての面もあります

辞世の狂歌：この世をば　どりやお暇に
線香の　煙と共に　灰さようなら

講師紹介、センター案内等は
裏面をご覧ください

講師紹介：**棚橋正博** 氏

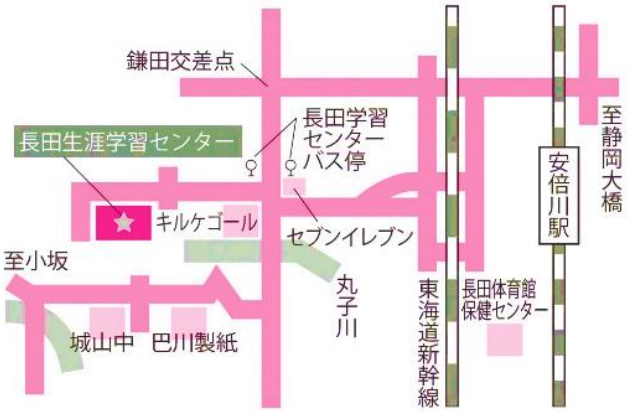
文学博士。帝京大学教授、早稲田大学文学学術院大学講師を経て現在フリー。
最近では、2015 年 NHK カルチャーラジオで 13 回にわたり十返舎一九の生誕 250 年記念講座を担当し、そのテキスト『弥次さん喜多さんの膝栗毛』は一九の学習書として大変好評を博しています。そのほか「歴史秘話ヒストリア」でも膝栗毛の解説者をつとめ、民放各社の江戸時代関連番組では数多く番組内容にかかわっています。主著『江戸の戯作絵本』『黄表紙総覧』『山東京伝全集』『笑いの戯作者十返舎一九』他著書多数。

共催団体：**駿府十返舎一九研究会**

平成 12 年発足。
十返舎一九作品の輪読やゆかりの地へのウォーキング等、一九の実績調査・顕彰のため精力的に活動中。
定例会は、毎月第 4 水曜日午後、長田生涯学習センターで開催。
現在、会員募集中。

静岡市長田生涯学習センター
指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体
〒421-0137 静岡市駿河区寺田 131-1
☎ 054-257-0780

《JR 安倍川駅下車　西口より徒歩 10 分》



静岡市生涯学習センターＨＰ　http://sgc.shizuokacity.jp
静岡市生涯学習センターTwitter　https://twitter.com/shizuoka_sgc
静岡市生涯学習センターfacebook ページ　https://www.facebook.com/shizuoka.sgc

公益財団法人 静岡市文化振興財団